

**日本共産党**  
**すみだ区議団ニュース**  
 第522号  
 発行 日本共産党墨田区議会議員団  
 発行責任者・はらつとむ／編集責任者・としま剛  
 発行所 墨田区吾妻橋1-23-20 ☎直通5608-6326  
 墨田区役所16階 日本共産党区議会控室

# 『学校給食費の無償化に関する意見書』

## 日本共産党の提案がまとまり

### 全会一致で可決＝11月区議会

墨田区議会11月定例会が11月18日から12月12日までの日程で開かれました。  
 日本共産党墨田区議団は、本区議会に「学校給食費の無償化を求める意見書(案)」を提案しました。この意見書案は、幹事長会で協議され、一部字句等の修正のうえまとまり、本会議において全会一致で可決されました(下記に全文を掲載)。

日本共産党は、憲法の規定に基づき「学校給食費を無償とする」ことをめざして運動を広げるとともに、物価高騰のもとで墨田区が学校給食費に助成を行い、保護者負担の軽減を図ることを繰り返し求めてきました。  
 今回、全会一致で可決された意見書は、「学校給食費は・・・義務教育に係る費用では最も重い負担となっている」都

## コロナ・物価高騰から暮らしを守る区政へ

### としま剛区議が日本共産党の代表質問

11月28日、としま剛区議が日本共産党の代表質問に立ち、来年度の予算編成などについて、山本区長、並びに加藤教育長の見解を質しました。

#### 学校給食費の負担軽減・無償化を

としま区議は、「6月の選挙で選ばれた杉並区長が給食費の値上げを撤回したことにより、物価高騰のもとで給食費を値上げしたの

は墨田区だけとなった」と指摘し、「4月校給食費が子育て世代の重い負担となっている中

### 学校給食費の無償化に関する意見書

急激な円安やロシアによるウクライナ侵略などの影響で、燃料や食料品などの価格がかつてない勢いで値上がりし、家計を圧迫しています。

とりわけ、保護者が負担する年間の学校給食費は、墨田区も都内の平均とほぼ同程度で、小学校高学年が5万8,080円、中学校が6万3,305円と、義務教育に係る費用では最も重い負担となっています。

学校給食は、栄養を補給するだけでなく、一緒に食べることでコミュニケーションが豊かになり、心身の成長にもつながります。また、給食の食材やそれに関わる人、調理方法など、地域の伝統や日本の食文化を伝えることも食育として大切です。さらに、人間として豊かに生きるために必要なことを、食べる体験を積み重ねて学ぶ教育の場です。

家庭の事情により、自宅で十分な食事をとることができない子どもたちの“栄養格差”の改善という点でも、学校給食の果たす役割は重要であり、このことを是正するために、現在、就学援助制度が設けられています。

授業料については、「義務教育は、これを無償とする。」と定めた日本国憲法第26条第2項や教育基本法第5条第4項の規定により、徴収しないこととされています。当初は、自己負担が求められていた教科書購入費については、義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律等により無償化されました。

しかし、学校給食費については、学校給食法第11条第2項の規定により、保護者の負担とされています。

当該規定は、自治体による負担を否定したものではないため、東京都内においては、公立小・中学校の給食費に対し、35区市町村が補助し、そのうち5町村が無償化とするなど、各自治体の判断による保護者への支援の取組が広がっています。

こうした取組の背景には、本区議会が本年9月30日付で「子育て支援の拡充に関する意見書」を提出したように、時代の変遷により、学校給食費については、救済政策から子育て支援政策に転換するべきとの世論があります。よって、墨田区議会は、国会及び政府に対し、学校給食費の無償化を国の政策に位置付け、自治体への財政的な支援を行うよう強く要望します。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき、意見書を提出します。

令和4年12月 日

墨田区議会議長名

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、  
 総務大臣、財務大臣、文部科学大臣 あて

で、無償化する自治体が急速に増えている。無償化の意義と必要性についてどう認識しているのか」と迫りました。

#### 新型コロナ第8波から命を守る対策を

としま区議は、「第7波の教訓をふまえ、検査と医療、保健所体制強化など区民の命と健康を守る対策に、区の総力を挙げて取り組むこと」を強く要求。

区長は、「ワクチン接種の推進、抗原検査キッ

#### 物価高騰から暮らしを守る対策強化を

としま区議は、現金給付型施策を行わないなど、区の支援策が他区と比べても不十分なことを批判し、「基金を活用し

て、暮らしと営業を守る支援策に全力で取り組むべき」と質問。区長は「国の補助金等を活用した事業など、切れ目ない支援策を実施している」と強弁しました。

#### 来年度予算編成で3つの問題提起

としま区議は、来年度予算編成について、①区

民生活の実態をリアルに把握し、暮らしを守り、応援する予算にすること。②自治体の民営化路線を既定路線とせず、質の高いサービスが提供でき、働き手が安心して就労できているのかを、真摯に検討し、見直すこと。③観光や産業などの再開発優先から、防災や住宅環境改善を重視した町づくりに移換することを提起しました。



「今年の漢字」になんとも物騒な「戦」という一文字が選ばれました。

年末に、ワールドカップの熱戦もありましたが、何となくともロシアによるウクライナ侵略戦争の恐ろしさを目の当たりにした一年でした。▼日本でも世界でも、ロシアによる蛮行は許せないと、反戦デモなどが広がりましたが、いまだ終戦の見通しが立ちません。そのような中、岸田政権は、国民の不安に乗じて軍事費を5年で倍にするなどの「防衛力の強化」を掲げましたが、防衛どころか、日本を全面戦争に巻き込む中身となっています。▼12月16日に閣議決定された「安全保障3文書」では、「ミサイルなどで敵基地攻撃能力(反撃能力)を認めること、安保法制(平和安全法制)では、日本が攻撃されていない限り、仮にアメリカ力が戦争を始めれば相手国に日本がミサイル等で攻撃を行うことになりません。▼これらの軍拡の財源として所得税や法人税の増税、新たな国債の発行やコロナ対策の積立金に求めていることも問題です。▼日本は今、「戦争か、平和か」の歴史的岐路に立っています。大軍拡に反対する国民的運動を大きく広げ、戦争する国家づくりへの暴走を打ち破り、来年こそ明るい年にしたいものです。

# 物価高騰から暮らしを守る対策など 来年度予算要望書を区長に提出

= 日本共産党墨田区議団

日本共産党墨田区議団は12月6日、「2023年度墨田区予算編成に関する要望書」を山本区長に提出しました。

予算要望書は、「長引く新型コロナウイルス危機と深刻な物価高騰のもとで、区政が暮らしを守る役割を果たすことが、いつにも増して求められている」として、「物価高騰から暮らしと営業を守る緊急対策」16項目、「新型コロナウイルス感染症対策」10項目、及び「区民の暮らしをまもり、負担

決算特別委員会で発言する高柳区議(上)と山下区議(下)



## 切実な区民要求の実現へ 決算委で論戦

### 高柳東彦区議と山下ひろみ区議

区の2021年度の各会計決算を審査する区議会決算特別委員会が10月21日から11月10日までの7日間の日程で開かれました。

日本共産党から、高柳東彦区議と山下ひろみ区議が委員となり、切実な区民要求の実現に向けて、積極的な提案と論戦を行いました。

区民サービスを切り詰め、1年間で107億円余も基金ふやす

2021年度の1年間で基金積立額は107億6533万円も増えて、434億7933万円になりました。

日本共産党は、「コロナ危機のもと、暮らしや営業を守る施策に基金を活用するよう求めてきたが、十分な対策を行わず、逆に基金が大幅に増えているのは問題だ」と厳しく批判しました。

# 「決算剰余金の基金積み立てをやめ 国保料などを直ちに引き下げよ」

= はらつとむ区議が主張



本会議で討論に立つ、はら区議

12月12日の区議会では、はらつとむ区議が、補正予算や条例案の賛否について意見を述べました。

はら区議は、「補正予算案で問題なのは、国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療保険の3特別会計の決算剰余金11億6945万円余を一般会計に繰り戻し、財政

調整基金に積み立てていることだとして、高過ぎる保険料を直ちに引き下げるために使うべき」と主張しました。

ガソリン代の高騰等を理由に粗大ごみと事業系ごみの処理手数料を値上げする条例案について、「物価高騰で生活や営業が苦しい中、追い打ちをかける値上げはやめるべき」と厳しく批判。

区立あおやぎ保育園を廃止して、民間に移譲しようとする条例案について、「コロナ危機のもとで、公共の重要性が改めて見直されている。公的責任を完全に放棄して、区立保育園を民間に移譲することはやめるべき」と指摘しました。

## 補聴器購入費助成の 拡充を

「高齢者補聴器購入費助成を受けた人たちの平均購入額はいくらか」の質問に、区は「13万円から14万円」と答弁。

日本共産党は、「以前よりも助成額2万円との差が開いている。実態に見合った額に引き上げるべき」と追及しました。

## 公的住宅の提供、 家賃助成の実現を

区が実施したアンケートでは、「住宅セーフティネット」について、「民間住宅を借り上げ、提供」、「家賃助成制度の充実」、「公的住宅の提供」が合計で45%に

## 公衆トイレの削減 計画は撤回せよ

区は昨年12月、13カ所ある公衆トイレのうち、34カ所を廃止する「公園等公衆トイレの改築方針」を策定しました。

日本共産党は、「他区では、公衆トイレの統廃合方針ではなく、整備計画を区の基本構想や、まちづくり方針に基づいて策定している。本区においても、公衆トイレのあり方を「位置づけ」を明確



89歳の男性が都営住宅に帰ってきた。胃ガン、腸閉塞、肺炎で何度も入院を繰り返してきた元気な高齢者。今年の夏、リハビリ病院で歩けるようになってから退院しようとしたが、スタッフに言われ、私も病室に行つて話をしたが、今は何となく話も聞かなくなった。もう家に帰りたい。4月から4カ月の途中で具合が悪くなり、みさと健和に転院。誤

## すみだ共立診療所 吉沢先生にきく 自分の居場所は家

えん性肺炎をおこし、転院してまた柳原病院に戻り、リハ開始する。6月には腸閉塞でまた病院に戻る。調べるも総胆管結石も見つかった。まだ歩行がうまくできないので、リハビリを進めていたが、帰宅を希望。7月下旬には発熱して、コロナと診断され、全身状態は貧血と低栄養になり、身のむくみが出てきた。少しずつ食欲が出てきて、長い闘病生活を家でやるつもりだったので、なにしろ自分の家に帰りたい。住み慣れた家に帰りたい。独居生活であるので、まわりからは止められる。最後は家で死にたい。私もこの患者の気持ちがあわかってきた。8月から家に帰ってきて、毎日、朝、昼、夕とヘルパーが入って食事をさせ、生活保護のため利用枠の自己負担もあり、財布の中は空っぽでした。今は静かにベッドに寝て、私が行くと「ああ、先生か」と目をさます。耳にはイヤホンがあり国会中継を静かに聞か入っている。頭もしっかりしている高齢者である。

### 墨田区議会定例会11月議会で議決された主な議案等と各党の態度

	共産	自民	公明	立憲墨	墨民主	オン	新す	絆	無	結果
令和3年度墨田区一般会計歳入歳出決算	×	○	○	○	○	×	○	○	○	認定
令和3年度墨田区国民健康保険特別会計歳入歳出決算	×	○	○	○	○	×	○	○	○	認定
令和3年度墨田区介護保険特別会計歳入歳出決算	×	○	○	○	○	×	○	○	○	認定
令和3年度墨田区後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算	×	○	○	○	○	×	○	○	○	認定
墨田区営運動場条例の一部を改正する条例(利用料の値上げ)	×	○	○	○	○	×	○	○	○	可決
墨田区廃棄物の減量及び処理に関する条例の一部を改正する条例(処理手数料の値上げ)	×	○	○	○	○	×	○	○	○	可決
墨田区保育所条例の一部を改正する条例	×	○	○	×	○	○	○	○	○	可決
墨田区子育てひろば条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
墨田区押上保育園の指定管理者の指定について	×	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
墨田区きんし保育園の指定管理者の指定について	×	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
墨田区長浦保育園の指定管理者の指定について	×	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
文花子育てひろばの指定管理者の指定について	×	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
本所地域プラザの指定管理者の指定について	×	○	○	○	○	×	○	○	○	可決
墨田区議会議員の議員報酬の特例に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	×	○	可決
学校給食費の無償化に関する意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択

※「立憲墨」は「立憲民主党墨田区議団」、「墨民主」は「墨田民主クラブ」、「オン」は「墨田オンブズマン」、「新す」は「新しいすみだ」、「絆」は「地域連合「すみだの絆」」、「無」は「無所属」の略